

朱 桃 水

太田朱美
flute

野波桃
piano

水谷浩章
contrabass

2019 06月09日(日)

開場 14:30 ※afternoon live

開演 15:00~

(2ステージ 入替なし 途中入場可) (1drink=600円~)

MC 3000 円+2drinks order

CAFE **B**EULMANS

03-3484-0047

info.cafebeulmans@gmail.com

東京都世田谷区成城6-16-5-2F

メールでのご予約の場合、
必ず当日ご連絡がとれる電話番号を
ご記載ください。



太田朱美

鳥取県米子市出身。オーディオ機器に精通する父親の影響もあり、さまざまな音楽に触れる機会を持つ。中学より吹奏楽部に入部し、初めてフルートを手にする。広島大学に進学後は、ジャズ研究会に所属し、ジョーファレルのフルートに衝撃を受け、本格的にジャズに傾倒し始める。在学中は自らの専門である蘚苔類を研究する傍ら、広島市内のライブハウスで演奏活動を展開。そのころ広島を訪れるさまざまなジャズメンにそのセンスと力強さを買われ、大学卒業後に東京に演奏の舞台を移し、自らの世界を広げることを決心する。自己のバンドRisk Factorを持ち、2枚のアルバムを発表。様々なグループに参加して、ジャンルを超えた活動も活発に行っている。2019年より、洗足学園音楽大学非常勤講師となる。

野波桃

洗足学園音楽大学卒業。大学入学後からジャズを始め、四年間ピアノをユキアリマサ氏に師事。tp原朋直氏やts中村誠一氏、ds松山修氏、ds池永一美氏、pf元岡一秀氏らにアンサンブルを師事する。在学時、横浜新人ジャズオーディションを受けて優秀賞を受賞。以後、自己のトリオやデュオ、様々なアーティストとのセッションを重ねながら活動中。

水谷浩章

20歳の頃より音楽活動を開始。アコースティック・ベースを吉野弘志氏に師事。リーダー作として、LowBlow/カフェおじさん、phonolite/while i'm sleeping、phonolite trio and ensemble/My Heart Belongs to Daddy、phonolite/Still Crazy。自主レーベル mizmzic より、うずらぎぬ、phonolite strings、Gush!/Bole roをリリース。主な参加バンドは、松風鉦一カルテット、今堀恒雄 "Tipographica"、南博 "Go There"、大友良英 "NEW JAZZ QUINTET → (ONJE)→(ONJO)→(ONJT)"、山下洋輔 "4G Unit"、坂田明 Trio、芳垣安洋 "EMERGENC Y!"、津上研太 "BOZO" 等。現在は、自己のグループ "phonolite" (木管、金管、弦楽器を含む12人編成の変則ジャズ・オーケストラ)、"phonolite trio" (中牟礼貞則g 外山明ds とのトリオ) の他、幅広い活動を展開している。
<http://www.ab.cyberhome.ne.jp/~mizmzic/>